自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　グループホーム　ほほえみ　Ⅰ

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営理念を掲示し共有している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため地域の小学校との交流はビデオレターを計画してくださっている。 ゆうやけ市の皆さまにはいつも新鮮な野菜でお世話になっている。	委員の方が毎年コスモスの種を撒いて秋には満開になった花を楽しませて頂いています。杉の森子供会からは毎年葉ボタンが届けられます。 地元の野菜市の皆さんには美味しいお野菜でいつもお世話になっています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為に運営推進会議は文書での報告を定期的に行っている。11 月には会議を開催した。	２カ月に一度の内容のご報告は皆様に目を通して頂き、その感想をお尋ねした。 様子が良く分かりますとのお言葉を頂いた。 屋外での活動が減ったことについては気候や皆さんの状態で変化してきたことをお伝えした。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議のホーム開催の内容を報告している。	市役所へはニュースレターと通して活動の状況をお伝えできていることを運営推進会議でお目にかかって確認できた。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にスタッフ会議において代表者職員全員での拘束廃止について検討し、実践している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にスタッフ会議で勉強している。 ホーム内の処遇で気になることを検討し拘束の無いことを確認している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度等を利用されている方があり、弁護士事務所との連携も行っている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約書、重要説明事項等の書式を整備し契約の際にはご家族に説明し納得を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への情報提供を定期的かつ随時行い、意見を伺うように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	随時職員の意見を聞き、話し合いながら円滑な運営ができるように努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各スタッフの役割を決めて達成感を味わえる環境を作っている。給与水準、労働時間等できるだけの処遇は行っている。有給休暇も取れる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を受ける機会は持ちたいが今はコロナで必要な研修以外は控えている。ケアマネ研修は予防して受講している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.)あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で難しい環境にある。電話での情報交換等はしている。コロナ対策対応等の情報交換をしている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の残存能力を生かした活動で協働を心掛け、利用者同士の助け合う関係も気づけている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で訪問は制限されているがLINE 電話で交流できるようにしている。 昔話を聞いたり家族の思い出を話す機会を作っている。	徐々に訪問もして頂け得るようになっており感染リスクを減らした訪問環境を作っていること・LINE のビデオ通話を案内しているがことを報告した。 家族も徐々に LINE での情報交換ができるようになっている。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	裁縫、塗り絵、歌、ゲーム野菜の下ごしらえ等々希望を聞き得意なこと、好きなことをしながら楽しく過ごして頂いている。思いや希望を聞くと共にやりがい、居場所を提供している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ会議で定期的に重点課題の評価と再検討を行い、日常的には申し送りに気になることを話し合っている。 ご家族への情報提供しご意向を伺う機会もある。	ニュースレターで各自の近況をお知らせするとともに、必要な時は電話や LINE でお知らせしている。LINE の内容を必要な時はプリントアウトして保存して介護計画に利用している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録、ヒヤリハット記録、申し送り、気づきノート等を利用して介護計画の見直しをしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為に外部との交流が難しくご家族との交流においては ONLINE 面会をして頂いている。 訪問看護・医療との連携は大変ありがたい。	グループホームは包括的に生活全体をサポートしているので、必要な医療関係の連携を大切にしている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の季節を感じられるように、野菜市を利用したり、ホームでの野菜栽培、ガーデニングで花を絶やさないようにして季節感のある生活を送っている。	ゆうやけ市の皆さんには新鮮なお野菜ではお世話になっています。 庭の畑の作物も一年を通して育てています。 花壇の花と玄関前の花を職員が育てて、入所者の皆さんが摘んで飾るなどしています。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療をして頂き、身心の状態を把握して頂いている。 体調が気になる時は外来受診をし、家族との連携もしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院に際しては医療機関と情報を共有している。地域連携室・看護師・医師等との関係が良い。 退院後に状態が変わったときの対応や、ケアの方法など先生からの指示を仰いでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や重度化に備えて、前もって医師から家族への説明を共有し、家族の意向をその都度伺いながら支援している。医師薬剤師訪問看護師と連携し助言を受けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に起こりうるリスクを把握し、職員間で共有し定期的に見直し、確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年 2 回訓練をし、必要なことを見直し、修正し確認している。近隣の方々との情報交換も行っている。	昨今の災害が多く、ホームの立地が心配になっておりました。 大雨の日には擁壁の点検などをすることにしています。 運営委員の方から「この土地は岩盤の上に立っているので安全ですよ」と教えて頂き少し安心しました。 点検は行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の歴史を尊重した言葉かけや対応をしている。状況で親しみやすい話しかけや、不穏時は落ち着く対応をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の得意なことや好きなことを把握し持てる力を生かし、ご希望を聞きながらその方のペースで楽しく過ごせるように支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材の下ごしらえから盛り付けまで、五感で楽しめる食事を作っている。 食事形態が異なる方もできるだけ好みを取り入れている。ホームの畑の野菜も活用し収穫する楽しみも感じて頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	29	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養バランスが考えられた食事と水分摂取量・排泄状況を観察記録している。部屋にお茶を用意する等、個々の希望に合わせて支援している。水分摂取量が方はこまめに水分ゼリー等を提供している。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けと口腔ケアの大切さの説明をしながら、自立・声掛け・一部介助・全介助と個々に適した支援を行っている。歯科の訪問診療も受けて、歯科先生の助言を共有し、実践している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄表で個々の排泄パターンを把握し、食事、水分量、下剤等便秘の予防に取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の気持ちに添った穏やかな入浴をして頂くために、朝食前、午前中、午後等その方に適した入浴をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けや寄り添いで安心感のある睡眠に繋げるようにしている。声掛けはするが、決定はご本人に任せている。座ったままにならないよう適時休息も取って頂くように誘導している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬は情報をしっかり確認して、副作用についても把握している。服薬開始からの症状の変化には注意している。分からないことは医師・薬剤師に聞いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の行事を計画して、作品作りや、継続的な歌や踊りの練習、習字、塗り絵等個々の好まれることを提供している。	一人ひとりの本当に望まれる生活スタイルを改めて考えているこの頃です。 落ち着いた楽しい生活を支援できるように質を考えたいです。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為に外出は出来るだけ控えている。 気分転換に季節を感じるドライブには出かけている。近隣や中庭には希望に沿って一緒に花を摘んで楽しんでいる。	コロナ下であまり外出は出来ないが、皆様の体調のこともあり、外来受診の対応が重要になっています。 安全に自然・季節に触れて頂けるように近隣や中庭等で花を摘んだり日光を浴びたり ゆったりと過ごして頂いている。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が持っておられて気分が落ち着く方には持って頂くが、基本的には預り金として預かり希望に応じて使える支援をしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手紙が届くと一緒に思い出話をする。返事を書かれたら投函している。 電話はかけて頂くこともあればかかってくることもある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用の場所はお互いが居心地良く過ごせるように、適時席替えなどして問題や混乱を回避している。 月ごとに季節感のある作品を制作し掲示している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活の場面で「誰かの役に立っている」 と思える、「ここにずっと居たい」という願いを持って頂け得るように支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活歴をしっかりお聞きし、行動の理由を考えて支援に繋げている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康観察を朝と午後に行い、異常時は受診支援をし、平素は訪問診療、必要時は訪問看護を利用できる。身体の状態に合わせて杖・歩行器・手押し車を使い自立に向けた介護をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の体調に応じて居室で過ごして頂いたり、アクティビティにお誘いしたりご本人の意向を聞きながら生活を支援している。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全面に配慮して、ご家族とも相談しながら居室を整えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為に外食や運動会などに外出できないが、ドライブと近隣の散歩には出かけている。	コロナの為に小学生との触れ合いは少なくなっていますが、ドライブや近隣の散歩　中庭での楽しみは継続しています。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の残存能力を維持向上できる作業を探し提供している。日により出来ないこともあるが、工夫して継続できるようにしている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意なこと、好きなことをやり遂げた達成感を感じて頂ける支援をしている。 毎日笑顔で参加できるアクティビティをしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為感染リスクを減らすために交流はスタッフ・家族に限っているがその時で出来ることをしている。	短時間で面会をして頂くようにしている。市内居住のご家族のみならず、隣県からのご家族も時期を見て訪問して頂くことができている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの為に地域の方々との交流はできないが、職員と一緒に生活していることに安心感を覚え、生活リズムの整った穏やかな日々を送って頂いている。 スタッフを家族のように思って下さり、出勤時には「おかえり」と声をかけて下さる。	職員も入所者もいつも穏やかに過ごしている様子をみて下さっている。　ご近所の方々はホームの活動を気にかけて下さっていることを伺い、感謝している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	